

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、2,123件（267種類）であり、このうち件数の多かったものは、「障害者福祉についての新たな法制に関する請願」141件、「腎疾患総合対策の早期確立に関する請願」99件、「教育費負担の公私間格差をなくし、子供たちに行き届いた教育を求める私学助成に関する請願」74件、「難病、小児慢性疾患、長期慢性疾患の総合対策に関する請願」55件、「安心・安全の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員に関する請願」50件などであった。各委員会及び憲法審査会の付託件数は、内閣149件、総務16件、法務125件、外交防衛100件、財政金融266件、文教科学245件、厚生労働865件、農林水産2件、経済産業129件、国土交通79件、環境49件、議院運営1件、災害対策6件、倫理選挙10件、消費者問題18件、震災復興24件、憲法39件であった。

請願者の総数は1194万8,894人に上っている。

請願書の紹介提出期限については、6月12日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の7日前の同月19日までと決定された。

紹介提出期限の6月19日までに受理した請願は、同月24日までに委員会及び憲法審査会に付託されたものの、委員会及び憲法審査会で審査されないまますべて審査未了となった。